

□ご利用方法について

はじめに

車体整備業においては、保険会社が指定する『指数対応単価』で仕事を請け負います。しかし、本当にその『指数対応単価』で**利益が出る**のでしょうか？

本来レーバークレイトとは、自社の利益を含めた『売価レーバークレイト』であるべきです。そのためにはまず、『損益レーバークレイト』を算出していく必要があります。

損益レーバークレイトがあまりにも高く、指数対応単価を超えている場合には絶対に儲かりません。ツールの利用を通して、利益分析をし、経営課題の把握につながればと考えています。

ご利用方法

各入力項目に数値を入力していきます。

※数値は架空の工場のサンプルデータです。

□ レバークレイト簡易計算ツール

1 工場の総費用

一般管理費			工賃以外の粗利
人件費	維持費	その他経費	
12,000,000 円 +	4,080,000 円 +	2,760,000 円 -	4,000,000 円

役員報酬・給与・賞与・福利費などを合わせた総人件費です。 [もっと詳しく>](#)

広告宣伝費、リース料、通信費、光熱費などの経費です。 [もっと詳しく>](#)

減価償却費、消耗品費、保険料などの経費です。 [もっと詳しく>](#)

工賃粗利を除いた、部品代や外注売り上げなどによる粗利です。 [もっと詳しく>](#)

2 工場の総作業時間

総稼働日数	平均就業時間	直接作業人数	稼働率
275 日 ×	8.5 時間 ×	2 人 ×	60 %

工場が稼働していた日数です。ここに年間の稼働日を入力した場合、工場の総費用も年間の費用を入力してください。

1日の所定労働時間から休憩時間を引き、平均就業時間を加算した時間です。7時間30分であれば、7.5と入力してください。

現場で直接売り上げにつながる钣金塗装作業を担う従業員数です。他部門との兼任者がいる場合は、その比率を計算して加算してください。

一般的に60%前後といわれています。 [もっと詳しく>](#)

3 損益レーバークレイト

5,291 円

時間当たり原価となります。指数対応単価と比較することで利益分析ができ、経営状態の把握につながります。

[ご利用方法について](#)

[BSR特集：レーバークレイト](#)

①に、工場の総費用を入力します。

②に、工場の総作業時間を入力します。

全ての項目に数値を入れると、③に『損益レーバークレイト』が算出されます。これは、作業時間あたりの原価となります。

④

損益レバレーレート 5,291 円	$\div (100\% -$	利益率 10 %	$) =$	売価レバレーレート 5,879 円
----------------------	-----------------	--------------------	-------	----------------------

『損益レバレーレート』が算出されている状態で、④に利益率を入力すると、『売価レバレーレート』が算出されます。

⑤

損益レバレーレート 5,291 円	$\div (100\% -$	利益率 11.82 %	$) =$	売価レバレーレート 6,000 円
----------------------	-----------------	-----------------------	-------	-----------------------------

⑤『売価レバレーレート』が決まっている場合には、その数値を入力すると利益率が算出されます。

注意事項

当ツールの動作検証は、インターネットエクスプローラー11、Chrom、safariで行っております。各ブラウザにより、デザインや入力方法が異なる場合もあります。スマートフォン表示にも対応していますが、Android、iOSのバージョンは最新の状態でのご利用をお願いします。

システムプログラム改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

当ツールは、あくまでも自社の経営課題の把握を目的としており、当ツールの使用による損害が発生した場合でも、弊社はいかなる責も負いかねます。